

08:02 <NQN>◇東日本巨大地震 日本株、1万円割れも下げ短期的・クライン氏 11/03/12

2

【NQNニューヨーク=横内理恵】投資会社ジャパン・アジア・インベストメンツ・カナダの社長、シド・クライン氏 日経平均株価は地震のショックで短期的には9500～1万円に下げる場面がありそうだが、その後は持ち直すだろう。日本は他国に比べて地震の被害や危機に対応するための十分な設備や知能を持っているとみているためだ。

今後の日本株については非常に強気な見通しを持っている。政府・日銀が緩和的な金融政策を続けることなどから、円相場が対ドルなどで大幅に下落するとみているためだ。円安は日本株の支援要因となるだろう。

ドルと円の違いを取り払った絶対水準で見ると、日経平均がダウ工業株30種平均を大きく下回る状態が続いている。ダウ平均と比較した日経平均の割安感は強く、日経平均とダウ平均は来年中に同水準に収れん。3年以内に日経平均が「1700」程度上回る状態になるだろう。日経平均は1万7000円程度まで上昇すると予想され、日本株買い・米株売りの裁定取引の投資妙味は非常に大きい。

個人的に今後1年半の間に日本以外の世界の株式相場が大幅に下落する可能性があるともっており、米株を売り立てておくことが重要だと考えている。